



第5地区

現在の地区の取組

- さわやか清掃（岡野）
- 平沼小見守り隊
- 駅の清掃活動
- 高齢者の交流（友愛活動推進員や食事サービスグループ）
- 町内会と商店街が協力し、取り組んでいる災害時に向けた訓練など
- 老人クラブ、グランドゴルフなど幅広い年齢層での運動
- 地域の防災訓練への作業所の参加
- 岡二フェスティバル、芋煮会など行事を通じた交流



水天宮のおまつり

中学校の吹奏楽部が演奏を披露するなど地域の活動に参加しています。



ウォーキング

保健活動推進員を中心にウォーキングでの健康づくりに取り組んでいます。



親子ふれあい会

親子が交流できる場です。活動の中で地域情報を伝えています。



芋煮会

炊き出し訓練と地域の交流を兼ねて老人クラブが中心に行っています。

地区の課題

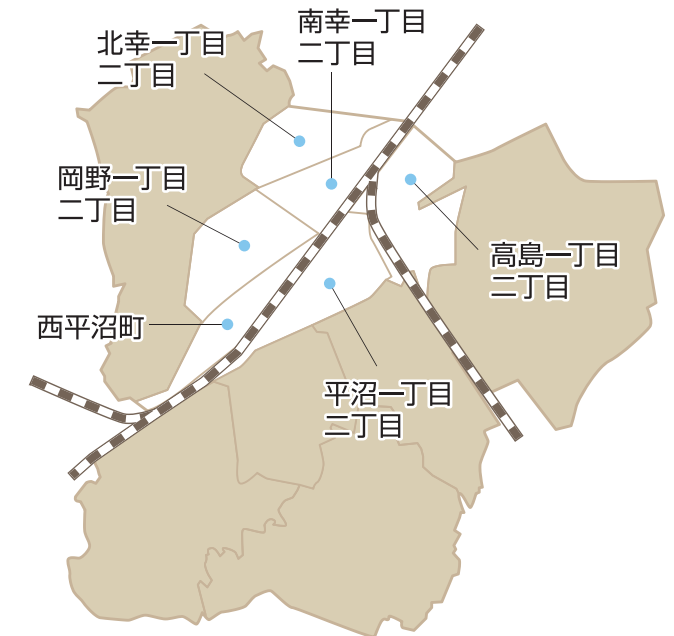
- **安心安全なまちづくり**
 - ・横浜駅周辺では人の出入りが多く、防犯面で心配
 - ・高齢者などの把握が困難
 - ・災害時の帰宅困難者の問題
- **地域の担い手づくり**
 - ・町内会役員の高齢化
 - ・次世代の担い手不足
 - ・一人の人が複数の役割を担っている。
- **みんなが共存するまち**
 - ・障害者に地域の行事の情報が届きにくい。
 - ・障害者からの情報発信が不足しており、活動が見えにくい。
- **地域がつながりを持つまち**
 - ・高齢者どうしの交流が希薄
 - ・転入者と地域のつながりが薄い。
 - ・団体間の交流が少ない。
 - ・マンションでの交流が少ない。
- **子どもが健やかなまち**
 - ・子どもが増えて学校で教室が不足している。
 - ・マナーを知らない子どもがいる。
- **情報が正確に伝わるまち**
 - ・転入者に地域の情報が伝わりにくい。

《地区の特徴》

デパート、商店、銀行などの高層ビルでにぎわう横浜駅周辺に位置しています。地区内に鉄道が通り、川で囲まれた町内もあります。

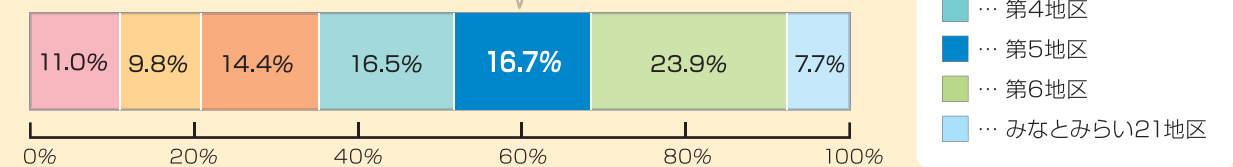
横浜駅周辺

横浜駅に近く活気あふれる地区です。



【西区人口に占める地区人口の割合】

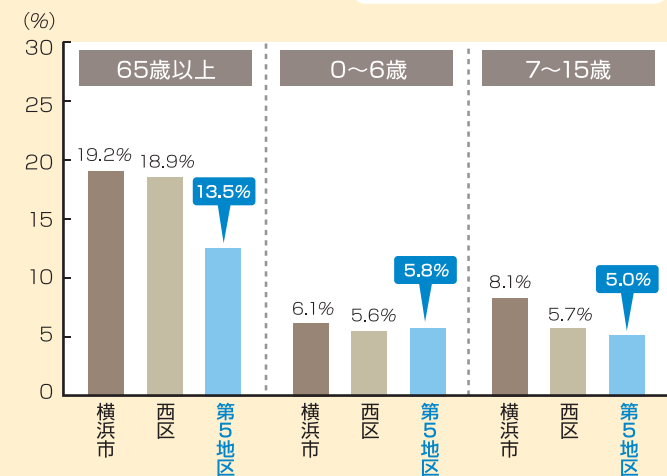
第5地区人口… 15,614人
世帯数… 9,124世帯（1世帯あたり平均1.7人）



【西区年齢別人口割合と地区年齢別人口割合】

高齢者の割合は区より低く13.5%となっています。一方、乳幼児（0～6歳）の割合は区と同程度、小中学生（7～15歳）の割合は区より低くなっています。1年間（平成20年10月1日～平成21年9月30日）の出生数は186人（区全体914人）でした。

（データ：横浜市人口ポータル 平成21年9月末現在）



地区の目標

目標1 気持ちよくあいさつができて顔の見える安心できるまち

< 具体的な行動計画 >

- (1) 子ども、若い世代があいさつする習慣を身につけます。あいさつをし、声をかけあいます。
- (2) 一声運動で知らない人にも声をかけます。
- (3) おまつりで知り合ったり、町内会の行事と一緒に取り組みます。
- (4) 団体が互いの活動を伝えあいます。
- (5) 新築マンションに転居してくる人に町内会の活動を事前に伝えます。
- (6) 『にこやか しあわせ 暮らしのうた』を広めます。

計画案の 検討まで

地区の現状、課題、目標を地区の皆さんが地区懇談会で検討してきました。

自治会・町内会／民生委員児童委員協議会／体育指導委員連絡協議会／青少年指導員協議会／子ども会育成連絡協議会／老人クラブ連合会／女性団体連絡協議会／更生保護女性会／消費生活推進員の会／家庭防災員／保健活動推進員会／環境事業推進委員連絡協議会／友愛活動推進員会／食事サービスグループ すずらん／西区手をつなく会／岡野中学校PTA



【地区懇談会の様子】

〈平成20年11月～平成22年3月〉

懇談会を7回開催しました。今後も目標の達成に向けて地区で話し合いを続けていきます。

わがまち自慢(4)!

☆ 地域活動が活発

平沼小 見守り隊

ほほえみ会(会食交流)



その他に、防犯パトロールや清掃活動なども活発に行われています

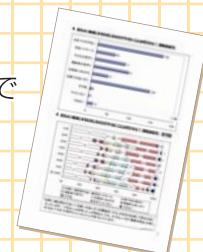
〈平成21年2月〉

地域福祉保健計画推進イベントで中間振り返りをしました。



〈平成21年10月〉

地域のおまつりなどで計画へのご意見をいただきました。



目標2 世代・新旧・企業を交えた、共に過ごすまちづくり

< 具体的な行動計画 >

- (1) 季節ごとのイベント(おまつり、餅つきやスポーツ)を通じて知りあいます。地域のイベントに家族で参加します。
- (2) イベント参加者へ声をかけ、担い手に誘います。
- (3) 町内会の役員になる人を増やします。
- (4) 子どもにイベントやおまつりを通じて、地域の人の顔を知ってもらい、地域とのかかわり方を伝えます。子ども会の活性化を図ります。
- (5) 企業と住民が地域の清掃活動に共に取り組むなど、企業とのつながりを大切にします。

はじめよう 今日からわたしにできること /

にこやか しあわせ 暮らしのうた

水仙の花が咲いたら 春はもうすぐやってくる

新しいこと何かしたいな そんな気持ちになってくる

はじめよう 今日からわたしにできること

声をかけたら 今日からあなたとお友達



『にこやか しあわせ 暮らしのうた』は計画のイメージソングです。口ずさむとつながりあうことの大切さが伝わります。第5地区では親子ふれあい会やおまつりなどで広く歌われています。

区役所の取組

- 赤ちゃん教室の参加者や子どもたちが地域の皆さんと顔見知りになるきっかけを事業の中でつくり、あいさつをし、声をかけあえる関係づくりを支援します。
- 町内会の役割や行事を広報などで広く周知し、地区で活動に参加する人が増えるよう支援します。

区社会福祉協議会の取組

- 地区社協や地域団体、ボランティア団体など、既存の団体が活動を深めるため研修会を開催します。
- 団体や地域の活動情報を地域に発信する支援を行います。
- 地区内の興味関心をみんなで知り合う仕組みづくりをします。

地域ケアプラザの取組

- 子どもや親子向けの事業を通して、地域とのかかわり方やあいさつの大切さを伝えます。
- ケアプラザの事業やおまつりなどで『にこやか しあわせ 暮らしのうた』を広めます。
- 団塊の世代が地域参加できる事業や出前講座などを行い、地域の皆さんの架け橋になるよう努めます。